

## 第 65 回全国学術大会自由論題等募集のお知らせ

2015 年の日本現代中国学会全国学術大会を、10 月 24 日（土）・25 日（日）の日程で、同志社大学今出川校地において開催することになりました。

今年の全国大会の共通論題は「日本の中国研究を問う」としております。日本の中国研究は長年の蓄積があり、非常に厚い研究者層もあります。しかし目下の日中関係を見ると、両国民の相互理解はきわめて不十分といわざるを得ません。今こそ一度立ち止まり、中国研究に取り組む我々専門家集団が中国をどのように理解し、それを如何に日本に伝えてきたかを振り返った上で、変貌を続ける中国をどう捉えるべきか、また日本の対中理解に果たすべき我々の役割とは何かについて深く議論し、今後の方向性を考えてみるべき時ではないでしょうか。

そのほか、会員の皆さまからも以下の募集を行いますので、ふるってご応募ください。

- (1) 自由論題の報告希望者
- (2) テーマ分科会の開催希望者

応募要項は以下の通りです。

1. 自由論題での報告（1 人の報告時間は 25 分程度）をご希望の会員は、氏名・所属・報告テーマおよび要旨（800 字程度）を下記 10 の連絡先までお送りください。大学院生は指導教員、またはそれに相当する人の推薦状（推薦者の所属、氏名、連絡先、推薦理由を記載）が必要となります。

2. テーマ分科会の開催（報告者 2～3 名、約 2 時間）をご希望の会員は、企画者の氏名・所属およびテーマ分科会設定の趣意書（800 字以内）、報告者・所属、報告テーマ、討論者・所属、司会・所属を確定のうえ、下記申し込み先までお送りください。会員での構成を原則とし、変更はできません。

3. 自由論題およびテーマ分科会に関するご連絡は、すべて電子メールでお願いいたします。その場合、添付ファイルは使用せず、メール本文にテキストで記してください。

※推薦状も原則としてメールで作成し、応募者はそれを転送するかたち（メール本文にペースト）をとってください。ウイルス感染防止のため添付ファイルは受け付けませんので、ご協力をお願いします。

4. 締め切りは、6 月 15 日（月）といたします。

5. 学会非会員の方は、入会が報告申し込みの条件となります。入会申請（申請

先は学会事務局)をしていただいたうえで、ご応募ください。入会手続きが発表までに完了しない場合でも、申請済であれば発表は可能です。

6. 大会参加の旅費等は自己負担となります。

7. 報告希望、テーマ分科会企画が多数にのぼる場合は内容や会員歴などにもとづき、調整させていただくことがありますので、あらかじめご承知おきください。

8. 報告申し込みをされた方には、メールにて実行委員会より申し込み受理の連絡をいたします。メール送付後、1週間以内に連絡がないときは、再度メールにてお問い合わせください。

9. 自由論題報告者は10月10日(土)までに報告原稿またはレジュメを実行委員会まで提出してください。※パワーポイント等の機器使用を希望される場合は、申し込み時に必ず明記してください。

10. 申し込み先は、以下の実行委員会メールアドレスです。  
genchu2015@gmail.com

この機会に当学会未加入の優秀な院生等にも是非、入会・発表をお勧めいただきますようお願い申し上げます。

2015年4月吉日

日本現代中国学会第65回全国学術大会  
同志社大学実行委員会事務局

-----  
日本現代中国学会事務局 担当:日下石(代行:鈴木)  
tel 03-5307-1175  
fax 03-5307-1196 genchu@univcoop.or.jp (このアドレスは申し込み先ではありません)  
-----